

# 第5回

## 飛騨天文台自然再発見ツアー

浴びよう満天の星を 感じよう森の風と水を

2014年10月11日(土)～13日(月・祝)

秋の三連休を利用して、自然豊かな京都大学飛騨天文台を訪ね、満天の星空を観察し、アジア最大の65cm屈折望遠鏡で星雲や月のクレーターを観望します。昼間は世界第1級の太陽望遠鏡で太陽黒点・太陽紅炎や分光スペクトルを観察します。

内容(全行程観光バスを使用)

1日目(10月11日)

- ☆15:30 JR高山駅前集合。
- ☆17:00 民宿長七(飛騨天文台の麓)着。
- ☆19:00 飛騨天文台訪問。満天の星空を観察。アジア最大の65cm屈折望遠鏡で、琴座のリング星雲と月のクレーターを観望。

2日目(10月12日)

- ☆午前 飛騨天文台訪問。ドームレス太陽望遠鏡、太陽磁場活動望遠鏡(SMART)などで、太陽黒点、プロミネンス、分光スペクトルなどを観察。平湯大滝など、奥飛騨温泉郷の自然観察。
- ☆午後 新穂高温泉 穂高荘山のホテル宿泊。権ヶ岳の見える露天風呂の湯けむりの中で、疲れを癒す。

3日目(10月13日)

- ☆午前 乗鞍スカイラインから乗鞍岳岳平に上がり、富士見岳或いは魔王岳に登って、雲の上の世界を満喫。
  - ☆12:30 JR高山駅前で解散。
- (天候その他の事情でスケジュールを変更する場合があります。)

宿泊先: 1日目 民宿長七(岐阜県高山市上宝町蔵柱・飛騨天文台の麓)  
(原則として、男女別の大部屋になります。)  
2日目 穂高荘 山のホテル(岐阜県高山市奥飛騨温泉郷神坂・新穂高温泉)  
(原則として、ツインの相部屋になります。)

新穂高温泉の露天風呂で、森・川・岩の精を全身に浴びて、日頃の疲れを癒します。最終日は紅葉の平湯峠から乗鞍岳に上り、3000メートル級の山々を眺望できる雲の上の世界を満喫します。

集合/解散場所: JR高山駅前

対象: 大人(18歳以上)

参加費: 51,800円(NPO会員は47,800円)  
高山駅までのJR料金は含まれません。  
宿泊は両日とも相部屋で、一人部屋(余裕がある時のみ)は追加料金が必要です。

定員: 25名(先着順)(申し込み多数の場合、当NPO会員を優先させていただきます)

申込方法: 電子メールあるいは往復はがきに以下の項目を記入してお申し込みください。参加希望行事の名称「飛騨天文台ツアー」参加者全員の氏名、住所、年齢、性別、電話番号。複数人で参加される場合、どなたが代表者であるかを明記してください。

申込締切: 9月15日(月)(但し、定員に達した時点で締め切らせて頂きます)

申込/問合せ先: 〒607-8471 京都市山科区北花山大峰町 花山天文台内  
NPO法人 花山星空ネットワーク

電子メール: hosizora@kwasan.kyoto-u.ac.jp  
電話: 075-581-1461

主催: 特定非常利活動法人 花山星空ネットワーク  
共催: 京都大学大学院理学研究科附属天文台  
旅行実施会社: 近畿日本ツーリスト天津支店

